

質問事項		選択式回答	記述式回答
経済動向			
1	2015年3月上旬から中旬にかけての経済状況について、関連する業界・地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(2014年12月上旬から中旬)と比べて良くなっているか、悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。その際、前年との違い等お気づきの点があれば併せてご記入下さい。		景気の基調は依然として停滞しているとみるが、一部、消費・投資の動きからは下げ止まりの兆しも見られる。ただし、地方経済・非製造業・中小企業の設備投資は未だ力強さに欠ける。
経済の好循環実現に向けた取組について			
2-1	足下の企業収益の拡大が速やかに賃金上昇や雇用拡大につながり、更なる消費や投資の拡大に結び付くためにとるべき対応について、具体的なお考えがございましたら、500字以内でご記入ください。	-	ここでいう「対応」の主体が民間部門か政府部門かによって、取り組むべき課題は異なるだろう。多くの企業家・投資家の現状判断として、魅力的な投資機会が国内に十分でない状況がそもそもある。そのような状況を改善するために政府が主に取り組むべき課題を列挙すれば、規制改革を含めた制度等のインフラ整備を進めること、雇用契約の柔軟化をすすめること、教育への大胆な投資によって国内雇用の担い手となる企業群の生産性向上をアシストすることなどを挙げることができよう。一方、民間部門、特に農業や一部サービスなど、グローバル競争からこれまで遮断されてきた国内産業部門が取り組むべき課題は、政府の保護に依存することなく生産性向上に努めることである。それによつてはじめて国内の幅広い部門にわたる賃金上昇や雇用拡大が実現するとみるべきである。ここでカギとなるのは、生産性向上のインセンティブを民間部門に与えることであり、そのための強力な手段は、＜消費者の支持を得られない事業者は市場から退出しなければならない＞という市場競争の圧力を高めることである。
2-2	好循環が生まれ始めている一方、非正規労働者や中小企業等への波及が重要との指摘もございます。そうした観点から強化すべき取組について、お考えがございましたら300字以内でご記入ください。	-	非正規労働者の内訳は、パート、アルバイト、契約社員、派遣社員、嘱託などさまざまであり、また年齢階層や業種の構成も広がりを見せつつある。このように多様な働き方のニーズにきめ細かく対応するためには、就業形態の柔軟な選択の機会を確保しつつ、非正規労働者に十分な能力開発の機会とセーフティ・ネットを提供することが求められる。一方、中小企業政策においては、非効率企業の退出と新しい効率的企業の参入促進・創業支援を促すような公正競争の確保が重要である。